

海外事業における成長基盤を強化

タイ王国で新工場の建設を開始



エスビー食品株式会社のタイ現地法人「S&B Foods (Thailand) Co., Ltd.」は、海外生産体制の強化のために、タイ王国で新工場の建設を開始しました。

エスビー食品では、海外事業の強化を重要な戦略に定め、「2043年に海外売上高比率40%超」という長期テーマを掲げています。特に東南アジア・オセアニア地域は、引き続き経済成長が見込めるだけでなく、日本食に対する関心の高さなどから優先的に取組みを進めています。

こうした方針のもと、当社は同地域での「S&B」ブランドのさらなる浸透と事業強化を目的として、2025年2月に生産拠点設置のための現地法人「S&B Foods (Thailand) Co., Ltd.」を設立しました。新工場の稼働により、サプライチェーンの強化と製造・物流面の効率化、競争力の向上を図り、同地域における当社製品の安定供給と供給量拡大を通じて、日本式カレーの普及に取り組んでまいります。今後も海外事業の拡大を着実に進め、グローバル市場で選ばれる企業を目指します。

【S&B Foods (Thailand) Co.,Ltd. 工場概要】

所在地	タイ王国チョンブリ県
敷地面積	12,992.0m ²
延床面積	5,536.0m ²
規模構造	3階建て（鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造）
建物竣工	2026年11月（予定）
稼働開始	2027年度後半（予定）
生産品目	ハラル認証に対応した即席カレー製品等

・工事用電力の再生可能エネルギー100%を実現

新工場の建設にあたっては、施工会社である戸田建設株式会社のタイ現地法人・タイ戸田建設株式会社(Thai Toda Corporation Ltd.)と連携し、工事用電力のすべて(約200MWh)を再生可能エネルギー由来の電力でまかなう取組みを実施しています。建設段階からクリーンエネルギーを導入し、持続可能な生産体制の構築を推進します。

・エスビー食品グループが目指す未来に向けて

当社グループは、目指すビジョン「おいしく、健やかで、明るい未来」の実現に向けて、3つの長期テーマを設定しています。

- ① 2043年に海外売上高比率40%超
- ② スパイス&ハーブの機能性研究・産地開発
- ③ グローバル人財・デジタル人財・研究者の育成

これらの長期テーマのもと、2024年3月期から2026年3月期までの第3次中期経営計画の基本方針・重点戦略に沿った事業活動を推進しています。成長エンジンである海外事業においては、事業拡大に向けた拠点の増強や海外サプライチェーンの構築を進めるとともに、マーケティング活動をより一層強化するなど、世界中のお客さまとの接点の拡大とブランド浸透に取り組んでまいります。

▼【参考】エスビー食品レポート統合報告書2025

https://www.sbfoods.co.jp/company/sustainability/report/pdf/2025/sb-report2025_all.pdf

